

“どんぐりインク”のつくり方！

どんぐりは、天然のインクとして色を付けることができます。どんぐりのこの特徴を活かしてすてきなインクをつかって、鳥のはねや、木の棒、松ぼっくりをつかって、思い思いに親子でお絵かきしてみませんか！



～作り方の流れ～

「どんぐりをたたきわる⇒お鍋でにる⇒鉄タワシを入れる⇒色が変わる！」
これだけです！では、順にやってみましょう！



①
どんぐりは木槌などを使って荒く砕いておきます。丈夫なジッパーバッグなどに入れるとやりやすいです。

②
砕いたどんぐりをだしパックなどに入れます。

③
お鍋にパックに入れたどんぐりを入れて、ひたひたくらいに水をいれて、5分～10分程度煮ます。



④
鉄たわしを入れて色が変わるまで煮る。色はすぐ変わるので、お好みの濃さになるまで煮詰める。

⑤
ビンや容器にうつして完成！小瓶に入れるとインクっぽく見えてgood。

*④で鉄たわしを入れずに茶色のままと2色つくっても楽しい！



“どんぐりインク”のつくり方！

★どんぐりインクのヒミツ★

どんぐりは、染め物の原料に使われているほど。
天然のインクとして色を付けることができます。

どんぐりからつくるインクのヒミツは、

どんぐりに含まれている「タンニン」によるものです。

これは分かりやすくいうと「渋み」の成分で、どんぐりの種類によって含まれる量が違うそうです。その成分が多く含まれているのはクヌギとアベマキです。

どんぐりに含まれる渋み成分「タンニン」と「鉄」を
適切に混ぜ合わせると化学反応が起こり、インクができます。

どんぐりのこの特徴を活かしてすてきなインクをつかって、
親子でお絵かきしてみませんか！

◆森でみつけるペンさがし◆

どんぐりからうまれたインクを
冷ましている間に、絵を書く
道具をさがしに出かけよう！
近くの森や公園、川原など・・・

鳥のはね、木の枝、木の実、
枯れ葉、まつぼっくりなど、
いろんな道具を集めてみよう！

♪あまったインクは染物に🌀

あまったどんぐりインク、
捨ててしまうのはもったいない。
最後までつかいきるために、
布にしみこませて染めてみても
たのしいよ。

やわらかな薄茶色に染まります。
汚れが取れないハンカチを
どんぐりインクで染めても
おもしろい。

どんぐりをたくさんひろったら、
ぜひチャレンジしてみましよう！

メルマガ



インスタ



KYOTOBIODIVERSE

X



イキモノ_掲示板